

場所	機能	現状・課題	有識者会議	ワークショップ	検討課題・対応案
ホール 舞台	数・広さ	舞台の袖、奥行が狭い	舞台袖が、ピアノが無かったとしても狭い。大道具等に転倒や接触する危険がある	・明るくきれいになってほしい ・音楽・舞台・公演など多目的に適したホール→350名（現状維持） ・大きくはしなくてよい	舞台や舞台袖をより広く確保できるか（舞台裏の諸室配置の見直しにより対応できるか）
	動線	楽屋や客席からの動線が悪い			安全でスムーズな動線をどのように確保するか
	諸室	倉庫が狭い ・ピアノ庫がなくピアノ2台が舞台下手に直置き。			倉庫の拡充が可能か（什器、大道具備品、音楽備品、照明・音響備品等を収納可）、ピアノ庫の確保が可能か（適温適湿な環境）
	設備	・上手は、吊物手引き綱元があり、またカバーがないため利用者の手に触れると危険。 ・舞台袖の操作関係が上手に配置されている。 ・舞台設備（舞台機構、照明、音響）の老朽化。 ・音響反射板(天井)が固定のため、舞台上部の吊物設備が有効に利用できていない。	・シアター系の機能を充実し、配信等の新しい技術を使って発信していく、20年先のカルチャーに対応できるような先進的なものを盛り込む方向に ・デジタル対応で、外や中で繋がれる新しい仕掛けを ・若い人が実験的な表現をしようとしたときに、最新の音響、照明、デジタル機器が入っていないと対応できない	・クラシック以外で使いやすく、音響設備、動画配信映える ・ホールのWi-fi機能@→LIVE 中継需要に対応	舞台設備（機構、照明、音響）は更新する
	音響		・楽器の響きがあまりよくない ・音のトラブルは致命傷	音響の良いホール→オペラ、歌がよく聞こえる！歌手をいつも呼べる！	
	防音		音が出せるようにすべきだが、どこまで音楽に特化にするかは検討が必要	防音がしっかりしたホール→夜間の公演や早朝のリハで爆音OK	・遮音性能の向上はどの程度まで可能か、どこまで求めるか ・建具（窓）の遮音性能をどう高めるか、留意点は何か
楽屋	数・広さ	楽屋の数や広さが不足している。（現在2部屋）	・安全な楽屋を確保したい ・楽屋の大きさにはバリエーションがほしい。 ・楽屋は会議棟の全ての部屋を使わないと足りないような利用もある。	・地下倉庫部分を化粧や身支度ができるスペースに。 ・ピアノだけでなくよく使う楽器や道具を置ける部屋を！ ・ホール→楽屋スペース・練習室、楽器音響機器の保管場所→モノが余裕における規模	・数・広さの拡充をどのように実現するか ・楽屋内の必要な機能を確認する（着替えブース、化粧前等身支度が出る機能） ・会議や練習などにも使用できる多機能な楽屋にする場合の留意事項は何か
	動線	必要な場合は会議室棟を利用しているが一般動線と交錯	楽屋から会議室棟への裏動線が必要。	ホール（舞台）への動線を考慮した控室（2F~3F会議室の控室利用を防ぐ）→10人/4人収容の2部屋	
	バリアフリー				バリアフリー対応はどの程度の実現が可能か
	防音	防音機能がなく、音出し可能なりハーサル室や練習室もない	・会議室を楽屋にする可能性があるのであれば防音は必須。 ・楽屋は全て防音にした方が使い勝手が良い		防音処理し、練習等の音出しが可能とする場合に、留意すべき点
	便所	便所が舞台裏にあり、本番中に音が聞こえてしまう。そのため、観客用便所を利用している。	トイレまでの動線に懸念。全体的につくりが小さい。	舞台裏の化粧室が小さすぎる	楽屋トイレは、配置の見直しにより本番時も使用できるトイレが設置可能か。また、バリアフリー対応にできるか。
	その他				・会議利用時などに化粧鏡が隠せる工夫、給湯室などの水回り機能
客席	座席幅等	・座席幅が狭く、自動跳ね上げ機能もない。 ・背もたれの傾斜角度が大きい。	快適な座席を確保したい	・座席も狭くて通路側から埋まると奥に入るのが大変 ・昭和レトロな内装はそのままに設備は更新！ ・耐震・防音・座り心地の良い椅子 ・災害の際の避難施設→平土間にできる	座席寸法は現代のニーズに即した寸法に広げる場合、席数とのバランスに留意する必要がある。
	床	ビニール仕上げが劣化している			床の仕上げは更新
	車いす対応	車いす席が最後部のみであり、望ましい回転軌跡も確保できない。EVが無く客席前方へのアクセスはできない。		車いすを運ぶのが大変。	車いす席スペースは、1階席後部に限らず、より多く配置する場合に、どのようにスペースを確保できるか
	その他		・出入り扉が急に閉まり危険なため、気軽に出入りできない ・移動観覧席は確かにありだろう。昔と違って、最近のものは使い勝手が良くなっている。	多目的に使えるように	平土間利用も可能な移動観覧席の導入は有効か
搬入口	作業性	地上から舞台（地下1階）への搬入は、階段一部スロープのため人力作業		・搬入口を大きく屋根付きにして楽に大きなモノをOKに ・雨に濡れないバリアフリー大きいものも入れられる倉庫/部屋。搬入のしやすさ！ ・住宅街の騒音にならない造りの搬入口→搬入口の地下化	・搬入エレベータの設置は可能か。エレベーターに代わる方策はあるか。 ・大型車の留め置きができる搬入ヤードの設置が可能か。雨・風の影響を受けないよう庇やシャッターを設けることが可能か
その他	便所	男子便所 和式(2)洋式(2)、女子便所 和式(4)洋式(5)ウォシュレット無し。ホワイエに身障者用トイレあり。		・古い映画館のようなトイレを明るいトイレに ・男子トイレにもオムツ替えスペース	・客用トイレは、男女別に加え身障者用トイレを配置。 ・便器数は、興行場法上必要な数を確保。すべて洋式が基本でよいか。

会議室棟

場所		現状・課題	有識者会議	WS	検討課題・対応案
第1～第4会議室		<ul style="list-style-type: none"> 遮音性能が悪い 拡声設備やインターネット環境等のインフラの充実が求められている ホールの控室としての利用もあるが舞台まで動線が遠い 	<ul style="list-style-type: none"> 会議室を楽屋にする可能性があるのであれば防音は必須 音の面をしっかりできれば会議機能は包摂できるのではないか 防音設備を備えたスタジオを作れば十分会議室対応はできる 音を出せる会議室や楽屋転用の会議室をきちんと作れば、この近辺で音楽の練習利用をしたい方が利用できる ホールを活かせるようなミーティングスペースや控室やスタジオを付随させると良い 子ども達の新しい創造性を喚起するような施設とできないか 	<ul style="list-style-type: none"> 100名規模の会議室があれば使い勝手が良い 小会議室は不要 音の出せる練習室が欲しい ピアノのあるリハーサル室 会議室よりイベントスペースを 会議室の音響設備やプロジェクターは古い 防音がしっかりしたリハーサル室、練習室 明るく元気になる色に。部屋ごとに特徴が違って良い 会議室とリハ室わける。音、利用者の区分 会議室は50名～100名くらいで小さな講演会をしたい 小・中学生の部活利用→50人 防音室と会議室2部屋がつながるような部屋になると良い 暗い、明るく きれいに オープンに！ 会議室は必要？コミセンで代用可？ 多目的会議室 会議室より控室、練習室、防音室 工作室・調理室（作ったものを使える。食べれる。 	<ul style="list-style-type: none"> 中～大会議室の必要数はどの程度か 遮音性能のある音出し可能な部屋とすべきか、留意点は何か ホールのサテライト会場など、配信などのニーズにも対応できる機能が 必要か 小会議室は、必要数はどの程度か。必要な場合の広さはどの程度か (ホールの楽屋としても利用できるサイズなど) ホールの楽屋利用、リハーサル利用を考慮して、舞台に近い配置や舞 台とスムーズに繋がる動線をどう確保するか
第5・6会議室		<ul style="list-style-type: none"> 遮音性能が悪い 第6はグレードの高い設えだがニーズに合っているか要討 小規模の会議室は周辺施設（コミセン等）にもあり 			
和室		<ul style="list-style-type: none"> 利用率は約50%にとどまっており、多くが会議利用（63.7%）である 日本舞踊や伝統芸能関係の文化活動における楽屋利用もある 	和室を控室にした時のセキュリティ面に懸念（距離・動線の問題）	<ul style="list-style-type: none"> 和室に机を置けるように！→掘りゴタツ式可 10人～50人位可？ 高齢者バリアフリー和室 	和室を設置すべきか。設置する場合の広さは（ホールの楽屋として利用 できるサイズなど。洋室に移動可能な量を敷くことでの和室化も可能）
便所		トイレが階段の踊り場に設置されている		<ul style="list-style-type: none"> トイレ 各ゾーン各エリアごと 古い映画館のようなトイレを明るいトイレに トイレ・バリアフリー各階に。 男子トイレにもオムツ替えスペース 	誰でも利用しやすい配置はどのような配置か
バリアフリー		エレベータがなくバリアフリー対応がなされていない			エレベータを設置する（配置の検討、留意点の確認）

共用スペース

場所・機能		現状・課題	有識者会議	WS	検討課題・対応案
ロビー	広さ	ロビーがほとんどなく、会議室棟利用者や施設利用者以外が過ごせる場所がない。 もぎり前の待合スペースがない		<ul style="list-style-type: none"> ギャラリーに出来るロビーにしてほしい ホールの入り口に時間前に来た方が集まる場所がない 道路に面した部分をフラットなオープンスペース ふらっと立ち寄り小休止できるスペースピロティの設え 立ち寄りスペース→1Fを拡張してできるだけ広く 毎日来るのはホールではない。共用エリアも活用したい 展示ギャラリー→通りに面したロビーなど ふらりと立ち寄れるような絵画が20点は展示できるような 予約なし使用できるスペースが欲しい 	<ul style="list-style-type: none"> 公演前後の休憩、憩いの場として、雰囲気作りにはどのような空間が必要か 公演のない日にも、展示ギャラリーや勉強する場などとして、気軽訪れることが出来る広場的な機能はどうあるべきか
広場			<ul style="list-style-type: none"> 広場的な機能を持たせたい オープンスペースなり、オープンエアの空間をどう作れるか 	<ul style="list-style-type: none"> オープンスペースを造って欲しい。椅子や飲み物は飲んでも良い待ち合せspace オープンなスペースでふらっと人が集まる オープンスペースもつくってイベント等できるようになると良い 	
情報				<ul style="list-style-type: none"> まち案内の機能 最先端の機器を用いて全国に発信できる映像設備（スタジオ） 地域放送局spotify 吉祥寺イベント告知スポット→10人～20人 市内案内コーナー→10人位は入れる広さ 	様々な情報が得られる場はどうあるべきか
防災		<ul style="list-style-type: none"> 帰宅困難者一時滞在施設として位置づけられている 地下の旧レストランスペースを防災備蓄倉庫として利用 			防災備蓄倉庫として必要な面積の確認、倉庫配置の検討
緑化		敷地内緑化面積の大幅な不足（増築の場合に現行遡及が必要）		<ul style="list-style-type: none"> 緑あふれるオープンスペース夜でも明るく？治安は維持 パープル通りに面している所は緑化 緑多きWalk way & 屋上ガーデン→できる限り広く 	<ul style="list-style-type: none"> 現行遡及が生じない範囲での改修可否の検討 敷地内の緑化（現在の20㎡から380㎡程度）

場所・機能		現状・課題	有識者会議	WS	検討課題・対応案
その他				井の頭公園への誘導を高める ランドマークとして小さくとも省エネ ユニバーサルデザインの未来志向のデザインに 国民保護法制に基づく避難施設→数百人 開放感のあるホールのお庭→自由に集まれる・カフェ 吉祥寺のコミュニティの入り口に！ 展示ギャラリー→通りに面したロビーなどふらりと 事務室はオープンに明るく声がけやすく 夏の夜に映画会が出来るといいので50人～100人収容規模で 子どもが遊べる公園を屋上に マルシェのような早朝市場 屋外でイベント（コンサート、バザーなど）が出来るスペース カフェとかレストランがほしい！ 預かりもあるキッズスペース→出演者、お客、会議や練習に 子どもたちを安全に遊ばせるスペース 若者たちが集って成長できる場→プロの援助 非常時の逃げやすさ、移動しやすさ 再生エネルギー（SDGS）の活用	